

和歌山市 子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査

(就学前児童保護者用)

調査ご協力をお願い

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

平成 24 年8月、国において「子ども・子育て支援法」が制定され、各自治体は5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」を策定することになりました。

このため、事業計画策定に向け、本市においては市民の皆様の子育て支援に関する実態や利用希望、ご意見などを把握するため、就学前のお子さんの中から無作為に選ばせていただき、その保護者の方に「和歌山市子ども・子育て支援事業に関するニーズ調査」を実施することになりました。

この調査は、子ども・子育て支援事業計画を検討するための基礎資料とさせていただくもので、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用したりすることは一切ございません。子どもや子育てにやさしい豊かなうるおいのあるまちづくりに取り組むための重要な調査ですので、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 11 月 和歌山市

【ご記入にあたってのお願い】

1. アンケートにはあて名のお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などをご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。
6. アンケートの回答は、<http://p-kosodate.info/wakayama/shugakumae/> または QR コードからアクセスすることで、携帯電話などからも行えます。
※携帯電話などによる回答の場合、通信料などは回答者様ご負担となります。



ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに 11 月 19 日 (火) までにご投函ください。

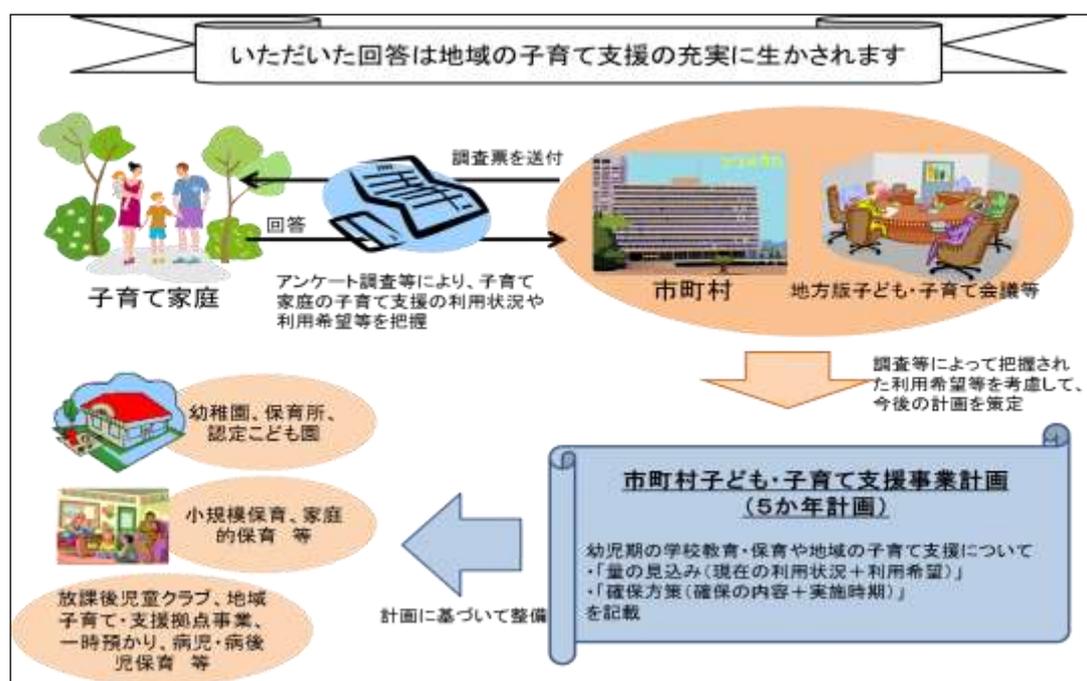
ご回答いただく上でご不明な点、調査に対するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

和歌山市 福祉局 こども未来部 子育て支援課
電話：073-435-1329

回答するに当たってお読みください

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるような支援を目指しています。



※放課後児童クラブについて、和歌山市は「学童保育（若竹学級等）」として実施しています。

（用語の定義）この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問12までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問13以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています
- ・学童保育（若竹学級等）：労働などの事情により昼間保護者が家庭にいない小学生の児童に対し、放課後や長期休暇中、保護者に代わって行う保育。

お住まいの地域についておうかがいします

問1 お住まいの地区（中学校区）はどこですか。（〇は1つ）

- | | | | | |
|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 1. 日進中学校区 | 2. 伏虎中学校区 | 3. 東和中学校区 | 4. 西和中学校区 | 5. 城東中学校区 |
| 6. 西浜中学校区 | 7. 明和中学校区 | 8. 河北中学校区 | 9. 河西中学校区 | 10. 紀之川中学校区 |
| 11. 加太中学校区 | 12. 西脇中学校区 | 13. 紀伊中学校区 | 14. 高積中学校区 | 15. 東中学校区 |
| 16. 楠見中学校区 | 17. 有功中学校区 | 18. 貴志中学校区 | | |

封筒のあて名のお子さんご家族の状況についておうかがいします

問2 あて名のお子さんの生年月月をご記入ください。

平成 () 年 () 月 生まれ

問3 平成25年4月1日現在において、あて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合は、末子の年齢をご記入ください。

() 人 末子の年齢 () 歳 平成 年 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。（〇は1つ）

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（〇は1つ）

1. 配偶者がいる 2. 配偶者がいない

問6 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っている方はどなたですか。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（〇は1つ）

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします

問7 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であてはまるのは次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 認定こども園
6. 幼稚園 7. 保育所 8. その他 ()

問8 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境は次のうちどれですか。（〇はいくつでも）

1. 家庭 2. 地域 3. 認定こども園 4. 幼稚園 5. 保育所
6. その他 ()

問9 日頃、あて名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | |

問9-1 問9で「1」または「2」を選ばれた方におうかがいします。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問9-2 問9で「3」または「4」を選ばれた方におうかがいします。

友人や知人にみてもらっている状況についてお答えください。(〇はいくつでも)

- | |
|---|
| 1. 友人や知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人や知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人や知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. いる/ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない/ない |
|-------------------|-----------|

問10-1 問10で「1」を選ばれた方におうかがいします。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他 () | |

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

あて名のお子さんの保護者の就労状況についておうかがいします

問 12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者を含む）についてお答えください。（○は1つ。また、該当する枠内には数字でご記入ください。時間は、（例）18:00のように24時間制でご記入ください）

※就労日数や就労時間、出発時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

（1）母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム※；産休・育休・介護休業中は含まない）
 - 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。
 - 【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間 】
 - 【 出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） 】
 2. 就労している（フルタイムだが、産休・育休・介護休業中）
 - 1週当たりの平均の就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。
 - 【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間 】
 - 【 出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） 】
 3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
 - 1週当たりの平均の就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。
 - 【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間 】
 - 【 出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） 】
 - フルタイムへの転換希望がありますか。
 - 【 ① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない 】
 - 【 ③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい 】
 4. 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、産休・育休・介護休業中）
 - 1週当たりの平均の就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。
 - 【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間 】
 - 【 出発時間（ : ） / 帰宅時間（ : ） 】
 - フルタイムへの転換希望がありますか。
 - 【 ① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない 】
 - 【 ③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい 】
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことがない
- } ⇒ 問 12-1 へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 就労している（フルタイム※；育休・介護休業中は含まない）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。
【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間
 出発時間（ ）：（ ） / 帰宅時間（ ）：（ ） 】
 2. 就労している（フルタイムだが、育休・介護休業中）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。
【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間
 出発時間（ ）：（ ） / 帰宅時間（ ）：（ ） 】
 3. 就労している（パートタイム、アルバイト等）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いている日の平均的な帰宅時間など。
【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間
 出発時間（ ）：（ ） / 帰宅時間（ ）：（ ） 】
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【 ① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない
 ③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい 】
 4. 就労している（パートタイム・アルバイト等だが、育休・介護休業中）
→ 1週当たりの平均的就労時間・働いていた日の平均的な帰宅時間など。
【 1週当たり（ ）日 / 1日当たり（ ）時間
 出発時間（ ）：（ ） / 帰宅時間（ ）：（ ） 】
→ フルタイムへの転換希望がありますか。
【 ① 希望があり、実現できる見込みがある ② 希望はあるが、実現できる見込みがない
 ③ パート・アルバイト等の就労の継続を希望 ④ 就労をやめて子育てや家庭に専念したい 】
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことがない
- } ⇒ 問12-1へ

※フルタイム：1週5日程度・1日8時間程度の就労

問12-1 問12(1)もしくは(2)で、「5」または「6」を選ばれた方におうかがいします。

就労したいという希望はありますか。（それぞれに○は1つ。また、該当する枠内には数字を記入。）

(1) 母親【父子家庭の場合は記載不要】

1. 子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要】

1. 子育てや家事に専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番小さい子どもが、（ ）歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

問 13-4 問 13で「1」を選ばれた方におうかがいします。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある/求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他 ()

問 13-5 問 13で「2」を選ばれた方におうかがいします。

利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、手続き方法・利用料が分からない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

問 14 現在、利用している、利用していないにかかわらず、あて名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(〇はいくつでも)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せもつ施設)
2. 幼稚園(通常就園時間の利用)
3. 幼稚園の預かり保育(通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
4. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)
6. 家庭的保育(保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)
8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他認可外の保育施設
10. 居宅訪問型保育(保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業)
12. その他 ()

問 15 教育・保育の事業を利用したい場所はどこですか。(〇は1つ)

1. 和歌山市内
2. 他の市区町村

⑱子育てひろば	1	2	1	2	1	2	3
⑲つどいの広場	1	2	1	2	1	2	3
⑳こども総合支援センターの相談	1	2	1	2	1	2	3

あて名のお子さんの土曜日・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望についておうかがいします

問 19 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。（それぞれに○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください）
 なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。
 ※教育・保育事業とは、保育所、幼稚園、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい ⇒ 問 19-1～		

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい ⇒ 問 19-1～		

問 19-1 問 19 (1) もしくは (2) で、「3」を選ばれた方におうかがいします。

毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問 20 「幼稚園」を利用されている方におうかがいします。

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。（○は1つ。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）9:00～18:00のように24時間制でご記入ください）

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇒ 問 20-1～		

問 20-1 問 20 で「3」を選ばれた方におうかがいします。

毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（○はいくつでも）

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問21-4 問21-2で「2」を選ばれた方におうかがいします。

利用したいとは思わない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない
4. 利用料がかかる・高い
5. 手続き方法・利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する
7. その他()

問21-5 問21-1で「3」から「9」を選ばれた方におうかがいします。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。(〇は1つ。また、「3」から「9」の日数のうち、仕事を休んで看たかった日数は数字でご記入ください)

1. できれば仕事を休んで看たい → () 日
2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問21-6へ

問21-6 問21-5で「2」を選ばれた方におうかがいします。

休んで看ることが非常に難しい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他()

あて名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についておうかがいします

問22 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(〇はいくつでも。また、該当する日数には1年間のおおよその利用日数を数字でご記入ください)

1. 一時預かり () 日
(私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)
2. 幼稚園の預かり保育 () 日
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)
3. ファミリー・サポート・センター () 日
(地域住民が子どもを預かる事業)
4. 夜間養護等事業(トワイライトステイ) () 日
(児童養護施設等で平日の夜間又は休日に養育する事業)
5. ベビーシッター () 日
6. その他() () 日
7. 利用していない ⇒ 問22-1へ

問22-1 問22で「7」を選ばれた方におうかがいします。

現在利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	
4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない
9. その他()	

問23 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。(利用希望の有無については、〇は1つ。利用内容については、〇はいくつでも。また、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数には数字でご記入ください)

なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用したい	計()日
ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	()日 ⇒ 問23-1へ
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	()日 ⇒ 問23-1へ
ウ. 不定期の就労	()日
エ. その他()	()日
2. 利用する必要はない	

問23-1 問23で「1」の「ア」または「イ」を選ばれた方におうかがいします。

問23の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(〇はいくつでも)

1. 大規模施設で子どもを預かる事業(例:幼稚園・保育所等)
2. 小規模施設で子どもを預かる事業(例:地域子育て支援拠点等)
3. 地域住民が子育て家庭の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、あて名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。(預け先が見つからなかった場合も含みます)(用事の有無については、〇は1つ。この1年間の対処方法については、〇はいくつでも。対処方法の内訳の日数には数字でご記入ください)

1. あった		
	1年間の対処方法	日数
	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	()泊 ⇒ 問24-1へ
	イ. 短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した(児童養護施設等で一定期間、子どもを養育する事業)	()泊
	ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した	()泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	()泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()泊
	カ. その他()	()泊
2. なかった		

問24-1 問24で「1」の「ア」を選ばれた方におうかがいします。

その場合の困難度はどの程度でしたか。(○は1つ)

1. 非常に困難 2. どちらかというと困難 3. 特に困難ではない

**小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします
(あて名のお子さんが5歳以上である方のみ)**

問25 あて名のお子さんが5歳以上である方におうかがいします。

あて名のお子さんについて、小学校低学年(1~3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも。また、それぞれ希望する週当たり日数には数字でご記入ください。なお、「学童保育(若竹学級等)」の場合には、利用したい時間を、(例)18:00のように24時間制でご記入ください)

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 学童保育(若竹学級等)	週 () 日くらい → 下校時から (:) まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
6. その他(公民館、児童館、公園など)	週 () 日くらい

問26 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも。また、それぞれ希望する週当たり日数には数字でご記入ください。なお、「学童保育(若竹学級等)」の場合には、利用したい時間を、(例)18:00のように24時間制でご記入ください)

※すいぶん先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 () 日くらい
4. 学童保育(若竹学級等)	週 () 日くらい → 下校時から (:) まで
5. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
6. その他(公民館、児童館、公園など)	週 () 日くらい

問27 問25または問26で「4」を選ばれた方におうかがいします。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育(若竹学級等)の利用希望はありますか。(それぞれに○は1つ。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例)9:00~18:00のように24時間制でご記入ください)

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい	} ⇒	利用したい時間帯 (:) ~ (:)
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい		
3. 利用する必要はない		

(2) 日曜日・祝日

- | | | |
|-------------------------|-----|---------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯
(:) ~ (:) |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

問28 あて名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育（若竹学級等）の利用希望はありますか。（○は1つ。また、希望がある場合は、利用したい時間帯を、(例) 9:00～18:00のように24時間制でご記入ください）

なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

- | | | |
|-------------------------|-----|---------------------------|
| 1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい | } ⇒ | 利用したい時間帯
(:) ~ (:) |
| 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についておうかがいします

問29 あて名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか（それぞれに○は1つ）。また、取得していない方は、その理由をご記入ください。

(1) 母親

- | |
|--|
| 1. 働いていなかった |
| 2. 取得した（取得中である） ⇒ 取得期間（ ）日 |
| 3. 取得していない（妊娠・出産を理由に退職した方を含む）
→ その理由 / 下から番号を選択（いくつでも）（ ） |

(2) 父親

- | |
|--|
| 1. 働いていなかった |
| 2. 取得した（取得中である） ⇒ 取得期間（ ）日 |
| 3. 取得していない → その理由 / 下から番号を選択（いくつでも）（ ） |

(取得していない理由)

- | |
|---|
| 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった |
| 4. 仕事に戻るのが難しそうだった |
| 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった |
| 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる |
| 7. 保育所(園)などに預けることができた |
| 8. 配偶者が育児休業制度を利用した |
| 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 10. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった |
| 13. 育児休業を取得できることを知らなかった |
| 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した |
| 15. その他 () |

問 29-1 子どもが原則1歳（保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6ヶ月）になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。（〇は1つ）

- | | |
|---------------------------|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた | 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた | 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 29-2 問 29（1）もしくは（2）で「2. 取得した（取得中である）」を選ばれた方におうかがいします。育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（〇は1つ）

(1) 母親

- | | | |
|--------------------|------------|---------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問 29-3 へ | 3. 育児休業中に離職した |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問 29-9 へ | |

(2) 父親

- | | | |
|--------------------|------------|---------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した | ⇒ 問 29-3 へ | 3. 育児休業中に離職した |
| 2. 現在も育児休業中である | ⇒ 問 29-9 へ | |

問 29-3 問 29-2（1）もしくは（2）で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（〇は1つ）

※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1」を選択してください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 29-4 問 29-2（1）もしくは（2）で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内には数字でご記入ください。

(1) 母親

■実際の取得期間

() 歳 () ヶ月

■希望

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

■実際の取得期間

() 歳 () ヶ月

■希望

() 歳 () ヶ月

問 29-5 問 29-2の（1）もしくは（2）で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。枠内には数字でご記入ください。

(1) 母親

() 歳 () ヶ月

(2) 父親

() 歳 () ヶ月

問29-6 問29-4 (1) もしくは (2) で実際の復帰と希望が異なる方におうかがいします。
希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。(それぞれに○はいくつでも)

■「希望」より早く復帰した方

(1) 母親

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 父親

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要がある | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

■「希望」より遅く復帰した方

(1) 母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

(2) 父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | |
| 6. その他 () | |

問29-7 問29-2 (1) もしくは (2) で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」を選ばれた方におうかがいします。
育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(○は1つ)

(1) 母親

- | | |
|--|---|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) ⇒ 問29-8へ |

(2) 父親

- | | |
|--|---|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) | |
| 2. 利用した | 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) ⇒ 問29-8へ |

問29-8 問29-7 (1) もしくは (2) で「3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった)」を選ばれた方におうかがいします。

短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。(○はいくつでも)

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他 () |

(2) 父親

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった
2. 仕事が忙しかった
3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった
10. その他（)

問29-9 問29-2 (1) もしくは (2) で「2. 現在も育児休業中である」を選ばれた方におうかがいします。あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(〇は1つ)

(1) 母親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

(2) 父親

1. 1歳になるまで育児休業を取得したい
2. 1歳になる前に復帰したい

妊娠中や出産、子育ての不安と悩みについておうかがいします

問30 妊娠中、あるいは出産後、母親が精神的に不安定になったことはありますか。(〇は1つ)

1. よくあった
2. 時々あった
3. ほとんどなかった
4. なかった

問31 妊娠中や出産後のサポートとして、特にどのようなサービスが必要だと思えますか。(〇は2つまで)

1. 母親の健康面での相談
2. 赤ちゃんの育児相談
3. 助産師・保健師等の家庭訪問による指導
4. 赤ちゃんの沐浴などのヘルパー
5. 買い物・食事のしたくなどの家事支援
6. 兄弟姉妹をみてくれるサポート
7. 子育て経験者から話を聞ける場の提供
8. 子育て中の人との交流
9. 地域社会での子育て支援
10. その他（)

問32 子育てに関して不安感や負担感等を感じていますか。(〇は1つ)

1. 非常に不安や負担を感じる
2. なんとなく不安や負担を感じる
3. あまり不安や負担などは感じない
4. まったく感じない
5. なんともいえない (わからない)

問33 子育てに関して、日頃悩んでいること、または、気になることはどのようなことですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|--|------------------------------------|
| 1. 病気や発育・発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児のことがよくわからないこと | 4. 子どもとの接し方に自信がもてないこと |
| 5. 子どもと過ごす時間が十分とれないこと | 6. 子どもの教育に関すること |
| 7. 子どもの友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること | 8. 子どもの登所・登園拒否などの問題 |
| 9. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと | 10. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと |
| 11. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見る目が気になること | 12. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと |
| 13. 仕事や自分のやりたいこと、夫婦で楽しむことなど自分の時間が十分とれないこと | 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと |
| 15. 子育てのストレス等から、子どもに手を上げたり、叱り過ぎたり、世話をしなかつたりしてしまうこと | 16. 子育てによる身体の疲れが大きいこと |
| 17. 子育てにかかる出費がかさむこと | 18. 子育てが大変なことを身近な人が理解してくれないこと |
| 19. 住居が狭いこと | 21. 負担に思うことはない |
| 20. その他() | |

問34 子育ての悩みや不安から、子どもにつらくあたってしまうようなことがありますか。(〇は1つ)

- | |
|--|
| 1. ときどき、たたいたり、どなったりするなど、つらくあたってしまうことがある |
| 2. ときどき、食事や身仕度などの世話をするのが面倒に感じ、無視したり、放ってしまうことがある |
| 3. ときどき、つらくあたってしまいそうな気持ちになることがあるが、人に相談するなどして解消している |
| 4. 特にそんなことはない |

問35 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、主に誰(どこ)から情報を収集していますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------|------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(地域子育て支援センター等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | |

施策全般についておうかがいします

問36 あなたは、和歌山市の子育て施策等に関する以下の項目を、どのように感じますか。(それぞれに〇は1つ)

	はい	いいえ	どちらでもない
① 保育サービスに満足していますか	1	2	3
② 子育てを楽しんでいると感じていますか	1	2	3
③ 子どもがいても安心して働けると感じていますか	1	2	3
④ 乳幼児健診の体制に満足していますか	1	2	3
⑤ 小児医療体制に満足していますか	1	2	3
⑥ 子どもへの教育環境が充実していると思いますか	1	2	3

問 39 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。この調査票は、11月19日（火）までに、
同封の返信用封筒に入れて、ポストに投函してください。